第 25 号 横浜市 平成 16 年 7 月 25 日

横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会 長 川 上 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町 2 - 4 - 7

045-681-6553 FAX 045 - 664 - 9400

した。 として選出されました。また、各団体の役 連合会会長の磯本陽太郎さんが新常任理事 致で承認されました。 び会計監査報告を一括して議題とし全会 ました。 技能文化会館二階多目的ホールで開催され 五十団体、百二十六名の参加のもと横浜市 会総会が、七月十三日(火)午後四時から 員退任に伴い八名の新理事の就任がありま 議決されました。 ハ年度収支予算案が提案され、全会一致で 平成十五年度事業報告と収支決算報告及 平成十六年度横浜市技能職団体連絡協議 次に、平成十六年度事業計画案と平成十 役員選任では常任理事会にて横浜市理容

横浜市技能職団体連絡協議会総会

懇談される中田市長

祝辞をいただきました。

協力していただきたいと期待のこもったご

人たちに伝えていただき、後継者の育成に

てきた皆様のすばらしい技能をぜひ、

若い

ものづくり」の大切さや、長い間培っ

て、中田宏市長をお迎えしました。

総会終了後は、交流会を開催、

来賓とし



平成十六年度

絡協議会総会開催

☆ 理事の変更

しました。(届出順 敬称略) 各団体役員退任に伴い新理事が八名就任いた

横浜食品煮豆惣菜組合

理事長 鈴木 邦夫 (前望月清三)

横浜マイスター会

代表者 木村 康夫 (前 山本良樹)

神奈川県中日調理師会

会長 鄭 恵淋 (前 勢津栄興)

横浜浴槽設備組合

長 石田 高松 前 落石 豊

横浜石工連合組合

組合長 幾田 清二 (前 縄嶋召治

神奈川県印章業組合連合会

会長 堀江 幹雄 (前 大熊信良)

(社)横浜塗装工業会

長 佐護 徹 前 永田好一)

横浜繊維加工協同組合

理事長 赤尾 昭二 前 田村 実

☆団体名の変更

· 新 横浜市社交飲食喫茶技能連合会 (旧 横浜市社交飲食喫茶業連合会)

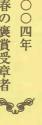
新 全日本みやうち着付け士技能者の会

横浜支部

旧 全日本みやうち着付け士協会横浜支部

平成16年度 横浜市技能職団体連絡協議会三役·常任理事·監事名簿

"	監事	11	11	11	0	11	11	"	7	"	"	常任理事	会計理事	11	副会長	会長	行聯名
松縄 隆夫	深野 浩一	佐々木隆行	磯本陽太郎	松谷昇	小泉 幸男	飯野 忠明	中澤 俊男	鳥澤 俊子	石川泉	菊池 武久	小駒 精一	古梶 清嗣	堀正道	塩田力	畠山 滋	川上 三寶	日名
染物洗張	写真師	木型工	理容師	寝具製造業	建具職	塗装技能士	看板製作士	婦人服裁縫師	和裁技能士	鍼灸マッサージ師	花卉装飾	漆器工芸師	調理師	板金技能士	洋服裁縫師	建築士建築施工管理技士	1 1 1
横浜染物組合理事長	横浜市写真師会顧問	横浜市技能職団体連絡協議会青年部長	横浜市理容連合会会長	横浜寝具商工会会長	横浜建具組合連合会相談役	(社)神奈川県塗装協会理事長	横浜市屋外広告美術協同組合理事長	神奈川県洋装組合連合会会長	神奈川県和服裁縫協同組合理事長	横浜市鍼灸マッサージ師会会長	神花協横浜地区生花商協議会会長	神奈川県漆器工芸組合理事長	神奈川県全調理師協会副理事長	横浜市板金組合連合会会長	神奈川県洋服商工業協同組合理事長	神奈川建築技術者協議会会長	





あ いさつ

会長 川上

議会

●青年部バーベキュー大会

青年部の活動

四月四日(日)、昨年と同じく旭区・こども自

厚く御礼申し上げます。 行事、運営に深いご理解とご協力をいただいて いる横浜市市民局を始め、 総会が開催されました。加盟団体や技連協の諸 早いもので、今年も平成十六年度の技連協の 関係機関のご支援に

れたものが基となって日本文化を支えて来たと と伝統の世界の中で、職人の手と頭で創り出さ 界が大きく見直されて来て絶え間ざる技術改良 事で、手作り、手仕事とそれに携わる職人の世 見えない不況が続く中、伝統技能の保存という いう自負もあります。 私達、技能職者にとりまして、低迷する先の

誇りと一層の精進をする機会を与えて貰いまし 入れて来たものであり、 してもらい伝統技能の保存と技能の振興に力を 表彰も出来、以後三十数年技能を社会的に認識 彰が横浜市長からあり、二年後には中堅技能者 そして昭和四十二年の第一回技能功労者の表 多くの受賞者や家族に

となり、青年部等は、お互いの交流する中で技 ない技能の長所、 能の発展と良い理解が得られ、機械では出来得 他都市にも影響を与え各地で技連協の誕生の力 の向上に発展して来れたと思います。そして、 業種の枠を越えて共通の問題意識をもって技能 同一職種の中で閉鎖的であった者が、 利点をさらに追求し終わりの

而技能

ない技術技能の到達点を模索し努力していく事 横浜

あいさつをする川上会長

すことを希望しご挨拶とします。 をお互いに確認し合いながら更なる飛躍を目指

☆最近の主な団体活動状況(事務局確認分のみ)

神奈川県全調理師協会

· 五月十五日 (土)

第四十六回庖丁祭

(技能文化会館

· 六月一日 (火)

横浜市美容組合連絡協議会 永年勤続表彰式(横浜エクセルホテル東急)

六月二十六日(土)

横浜マイスター会

横浜マイスター勢津興栄さんを偲ぶ会 (メルパルク横浜)

然公園(大池公園)で青年部家族レクレーショ 桜満開の園内で大いに食べて飲んで、楽しい家 ン・バーベキュー大会を実施しました。

雨予報にも関わらず天気は何とか持ちこたえ、

●市長との懇談会 四月二十日(火)、

族交流会となりました。

市庁舎で行われまし 年部との懇談会が、 中田市長と技連協青

について率直なご意 の拡大や雇用問題等 技能職者の社会参加 時間をオーバーして にも関わらず、予定 市長には、ご多忙



市長との懇談会

見をいただきました。 懇談をしていきたいと考えています。 青年部では、今後も引き続き市長とこうした

●研修旅行会

梨県境川村にある工房にて陶芸体験を行いまし マイスターの野中春甫氏にご指導いただき、 五月十六日(日)~十七日(月)、今年度は横浜

●青年部総会

号室で通常総会を開催しました。 六月十五日(火)、横浜市技能文化会館八〇一

の拡大などを目標に活動していきます。 平成十六年度は積極的な会員参加、 既存事業

とご支援をお願いします。 今年度も青年部活動に対して、皆様のご理解

◆◇ 平成十六年度職人から学ぶ講座 ◇◆ 庖丁式」開催される

催いたしました。 いて、神奈川県全調理師協会のご協力により開 五月十五日(土)技能文化会館多目的ホールにお 古来より庖丁人の精神を伝える「庖丁式」を

庖丁をご披露いただきました。 ばくもので、今回は「胡蝶之鯉」と題する儀式 庖丁と鉄製の箸だけで、まな板の上の食材をさ 「庖丁式」は、平安時代から続く伝統作法で、

前で披露していた 見学者、関係者の 技を会場内の市民 すばらしい庖丁の と優雅とも思える、 美さんで、先輩方 真流一門の高木真 理師を務める四條 の厳しい指導のも 刀主を務めたのは、 第46回「庖丁祭」 協会会員で厚木市内で調

刀主を務める高木真美さん

V V ▼「布団店さんから学ぶ座布団の作り方」 「プロから学ぶおいしいコーヒーの入れ方」 「和服裁縫師から学ぶ浴衣の縫い方」金曜コース 横浜寝具商工会 横浜市社交飲食喫茶業連合会 五月二十一日~七月二十三日(十回) 七月二十六日(月) 六月二十日(日) 五月二十五日~七月二十七日(十回) 神奈川県和服裁縫協同組合

* 今後の予定

▽「プロから学ぶペンキ塗りのコツ」入門編 九月

(社)神奈川県塗装協会

 ∇ ∇ 「婦人服裁縫師から学ぶスカートの縫い方」九月 「プロから学ぶおしゃれなカクテル作り」十月 横浜市社交飲食喫茶技能連合会

 ∇ 「婦人服裁縫師から学ぶズボンの縫い方」十一月

▽「お豆腐屋さんから学ぶ豆腐作り」 十一月 神奈川県洋装組合連合会

 ∇ 「プロから学ぶおしゃれなケーキ作り」十一月 横浜豆腐商工業協同組合

横浜市社交飲食喫茶技能連合会

知っていただくため、 ※今後も技能職者の方の素晴らしい技能を広く ない団体がありましたら是非ご参加ください。 してまいりますので、まだご参加いただいてい 職人から学ぶ講座を開催

だきました。

★人事異動報告

「和服裁縫師から学ぶ浴衣の縫い方」火曜コース

局の異動が次のとおりありました。 横浜市の人事異動に伴い技連協の役員、 事務

◎新 、敬称略

相 談 役 (市民局長)

事務局次長 (財団事務局次長) 中 克 子 (四月一日付)

黒 須 Œ 明 (四月一日付)

事務局次長 談 役 唐 山 誠 悠 (四月一 (四月一日付) 日付)

◎退

任

相

★技連協の主な日程

・八月三日(火)技能まつり説明会

十月三日 (日)

第二十五回よこはま技能まつり

きる時間からのお願い

や技能職に関する情報を紹介していきます。各 いますので、情報のご提供をお待ちしておりま 団体でもいろいろな活動に取り組んでいると思 「技連協だより」では、今後も各団体の活動

なく事務局までお寄せください。 また、ご意見・ご感想がありましたらご遠慮